



かしまホットニュース

鹿島市の最近の話題や気になる話題をご紹介します。No.50

市のホームページでもご覧いただけます

1. 「KASHIMAスカイテラスチャレンジ」を実施！

鹿島市と佐賀県では、新型コロナウイルス感染症対策の一環として、店先の歩道を活用した**オープンテラス運営**の社会実験「**KASHIMA スカイテラスチャレンジ**」を鹿島市スカイロード・さくら通りに面する飲食店等の協力のもと実施します。この取組は、感染防止対策としての三密回避及び歩道を活用した地域活性化を目的として実施するもので、指定区間内の歩道(軒先1m程度)を飲食店のテラス席(屋外席)として活用する実証実験です。実施期間や参加店舗等は下記のとおりです。

期間 令和2年10月1日(木曜日)～令和2年10月17日(土曜日)の17日間
 時間帯 10時00分～22時00分(店舗によって実施時間は異なります)
 場所 鹿島市大字高津原 スカイロード(県道41号鹿島嬉野線)
 参加店 8店舗 「居酒屋 矢ぐるま草」、「より道処 きたむら」、「風車」、「YAWD」、「七輪屋」、「Senya」、「かん菊」、「Lunch&Dinner MIYATSU」

問合せ 鹿島市商工観光課 TEL 0954-63-3412



佐賀支え愛

新型コロナウイルス感染症の影響により売上が減少した事業者や生産者を応援する「佐賀支え愛」のロゴマーク

2. 高齢者等地域見守り協定を締結！

9月4日、**コープさが生協**様と「**高齢者等地域見守り活動に関する協定**」の調印式を行いました。調印式では、コープさが生協の**桑原廣子会長**と樋口市長が協定書を取り交わし、高齢者の見守りのため、双方が協力していくことを確認しました。鹿島市内でコープさが生協を利用されている市民の皆様は約**1,300人**いらっしゃいます。この協定により、市内での配達中に高齢者世帯で異変に気付いた場合は、市へ連絡や通報をしていただくこととなります。



コープさが生協様との協定締結の様子

3. 鹿島市の風景をオンライン会議の背景に！

鹿島市の名所などの風景を**オンライン会議の背景**として**無料**で利用できるようになりました。新型コロナウイルス感染症の影響で、在宅勤務が増え、オンライン会議の利用も増えている状況となっています。そのオンライン会議で鹿島市の風景を背景として利用していただき、鹿島市のPRや会話のきっかけになればと期待をしています。風景は、「**祐徳稲荷神社**」、「**肥前浜宿**」、「**ムツゴロウとシオマネキ**」、「**有明海と初日の出**」、「**面浮立**」の**5種類**があります。利用される場合は、下記のURLにアクセスし、画像をダウンロードしてください。

<https://www.smappon.jp/meishionline.html?code=412074>

(株式会社イーハイク「オンライン名刺付きバーチャル背景メイカー鹿島市ページ」)



オンライン会議の背景に利用できる鹿島市の風景の一部

4. エスティ工業株式会社様からご寄附をいただきました！

9月9日、**エスティ工業株式会社**様(代表取締役社長 **里民則**様)からご寄附をいただきました。これに対し、市長から感謝状をお贈りしました。エスティ工業(株)様は、平成25年度に同社の創立45周年を記念してご寄附いただいて以来、今回で**7度目**のご寄附をいただいたこととなります。今回は、「子どもたちが喜ぶ事に使ってください。」とお言葉をいただいております。そのご意向に沿って有効に活用させていただきます。本当にありがとうございました。



ご寄附いただいたエスティ工業(株) 里民則社長(右)

5. 家庭の生ゴミをリサイクル！段ボールコンポスト作り！

市では、「**GGK(ゴミ減量化in鹿島)運動**」を行っており、その環境教育プログラムの一環として**古枝小学校**で生ゴミを堆肥化する**段ボールコンポスト**作りが行われました。参加した4年生は、落ち葉や米ぬかを混ぜ、二重にした段ボールに入れて堆肥の素を作っていました。今後、2か月程度管理しながら生ゴミを堆肥化して、作った堆肥は学校の畑などで利用されます。参加した児童は「段ボール箱を作るのが少しむずかしかったけど楽しかった」と話し、今回の学習を企画した担任の萩尾教諭は「自分たちが作ったコンポストで、ゴミを減らしているという実感を持てるようになってほしい」と話されました。



段ボールコンポストを作る古枝小学校4年生

鹿島は色々なことに取り組んでいます。全国の方に鹿島を知ってもらうために、みなさんも、SNSで広めてください。

